

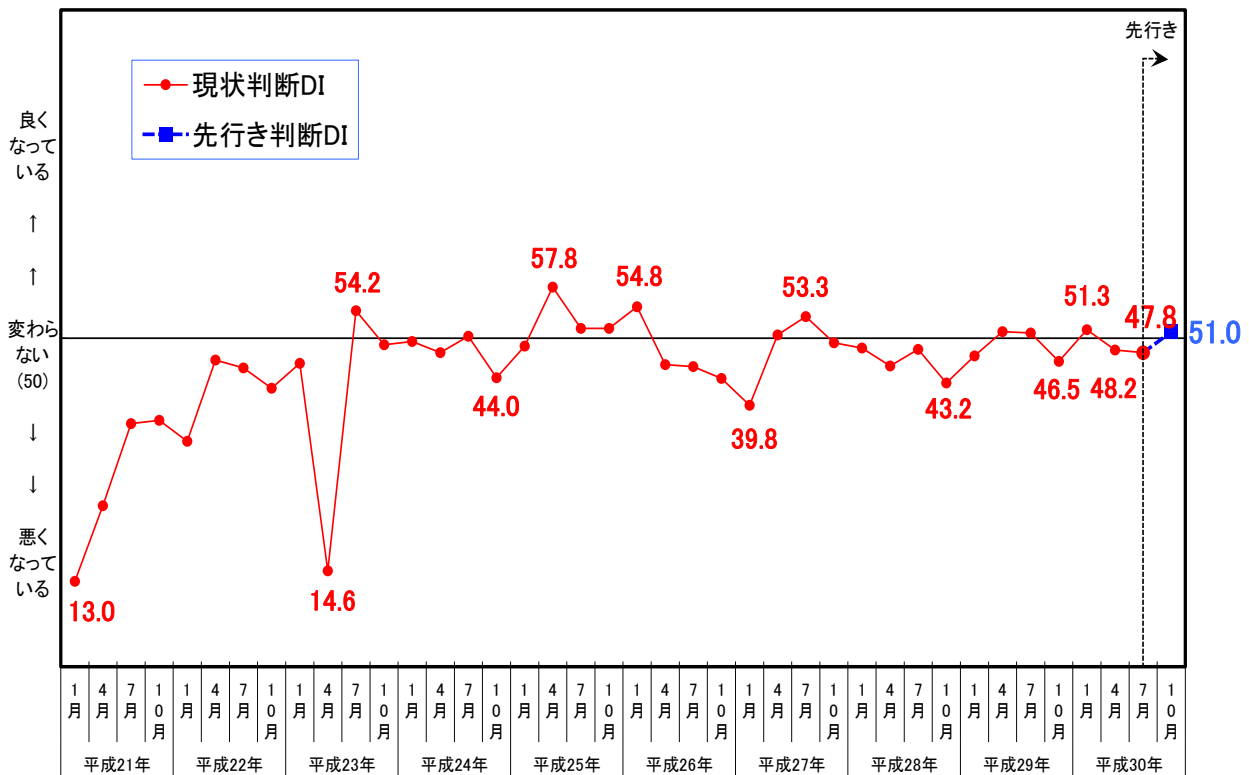
青森県景気ウォッチャー調査 (平成30年7月期)

調査期間 平成30年7月2日～7月17日 回答率100%

概況

7月期の景気の現状判断DIは47.8となり、2期連続で50を下回った。
先行き判断DIは、現状判断DIと比べて3.2ポイント増加の51.0となった。

景気現状判断DIの推移・今後の先行き判断DI



平成30年8月

青森県企画政策部統計分析課

1. 結果概要

※設問によっては、無回答の場合もあり、設問毎の調査客体数は100とならない場合もある。

(1) 3カ月前と比べた景気の現状判断DI

① 県全体の動向

前期調査と比べると、「良くなっている」が2.1ポイント減少、「やや良くなっている」が3.7ポイント減少、「変わらない」が10.6ポイント増加、「やや悪くなっている」が3.7ポイント減少、「悪くなっている」が1.2ポイント減少により、全体では0.4ポイント減少の47.8となり、景気の横ばいを示す50を2期連続で下回った。

判断理由では、インバウンド客や県外観光客の増加、受注業務の増加などのプラス面がある一方で、原油価格をはじめとする物価の上昇、消費者の節約志向などといったマイナス面をあげる声があった。

② 分野別の動向

前期調査と比べて、家計関連全体で0.6ポイント減少、企業関連で1.4ポイント減少、雇用関連で3.6ポイント増加した。特に家計関連の飲食で大きく減少した。

③ 地区別の動向

前期調査と比べて、津軽地区及び下北地区ではポイント減、県南地区では増減なし、東青地区では増加した。DIは、東青地区では50となったが、他の3地区では50を下回った。

(2) 3カ月後の景気の先行き判断DI

① 県全体の動向

前期調査と比べると、「良くなる」が増減なし、「やや良くなる」が1.2ポイント増加、「変わらない」が3.7ポイント増加、「やや悪くなる」が2.7ポイント減少、「悪くなる」が2.2ポイント減少により、全体では2.0ポイント増加の51.0となり、景気の横ばいを示す50を2期ぶりに上回った。

判断理由では、夏の観光シーズンを迎え、観光客や帰省客による消費活動の活発化を期待する声があった一方で、人手不足や人件費高騰、西日本豪雨の影響による観光客の減少を懸念する声があった。

② 分野別の動向

前期調査と比べて、家計関連全体で3.7ポイント増加、企業関連で2.8ポイント減少、雇用関連で3.6ポイント減少した。特に家計関連の住宅で大きく増加した。

③ 地区別の動向

前期調査と比べて、津軽地区ではポイントが減少したが、他の3地区では増加した。DIは、下北地区では50を下回ったが、県南地区は50となり、東青地区及び津軽地区では50を上回った。

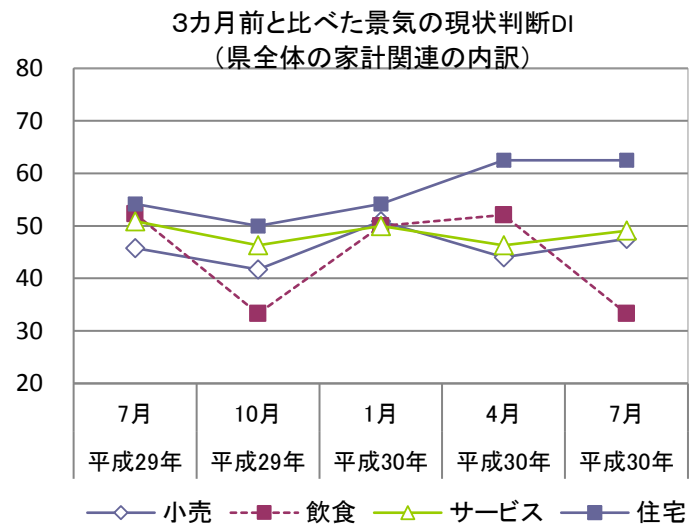
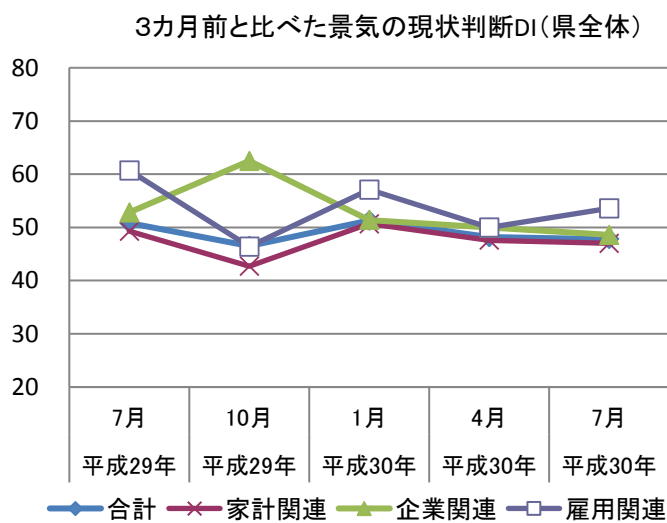
2. 県全体の動向

(1) 3カ月前と比べた景気の現状判断

①DI

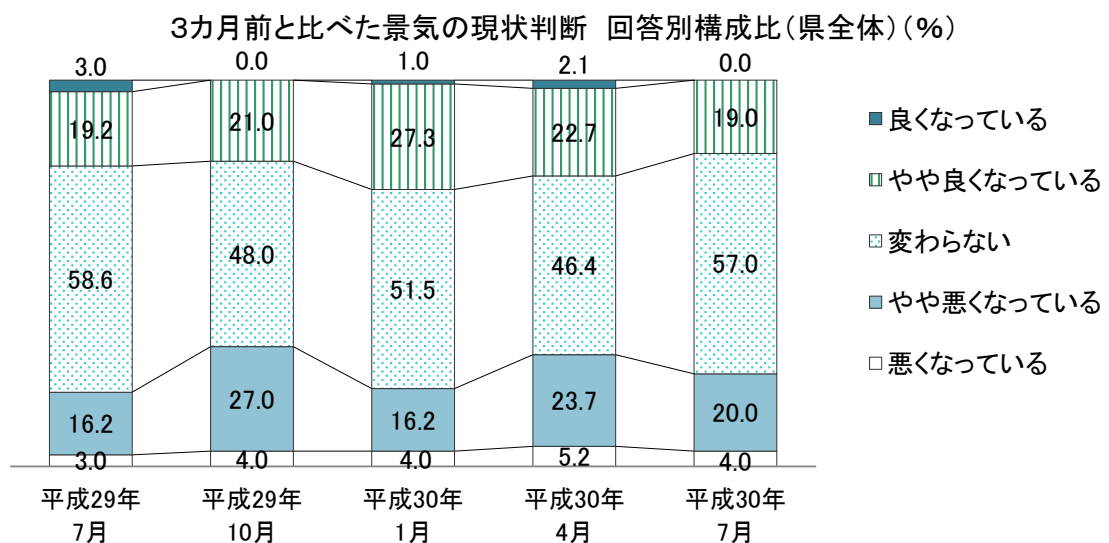
n = 100

	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	平成30年 4月	平成30年 7月	前期調査 との差
合 計	50.8	46.5	51.3	48.2	47.8	▲ 0.4
家計関連	49.3	42.7	50.7	47.6	47.0	▲ 0.6
小売	45.8	41.7	50.9	44.0	47.5	3.5
飲食	52.3	33.3	50.0	52.1	33.3	▲ 18.8
サービス	50.9	46.3	50.0	46.3	49.1	2.8
住宅	54.2	50.0	54.2	62.5	62.5	0.0
企業関連	52.8	62.5	51.4	50.0	48.6	▲ 1.4
雇用関連	60.7	46.4	57.1	50.0	53.6	3.6



②回答別構成比 (%)

	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	平成30年 4月	平成30年 7月	前期調査 との差
良くなっている	3.0	0.0	1.0	2.1	0.0	▲ 2.1
やや良くなっている	19.2	21.0	27.3	22.7	19.0	▲ 3.7
変わらない	58.6	48.0	51.5	46.4	57.0	10.6
やや悪くなっている	16.2	27.0	16.2	23.7	20.0	▲ 3.7
悪くなっている	3.0	4.0	4.0	5.2	4.0	▲ 1.2



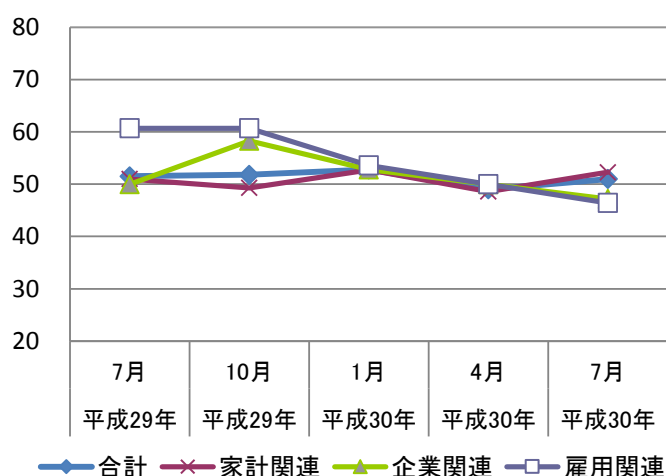
(2) 3カ月後の景気の先行き判断

①DI

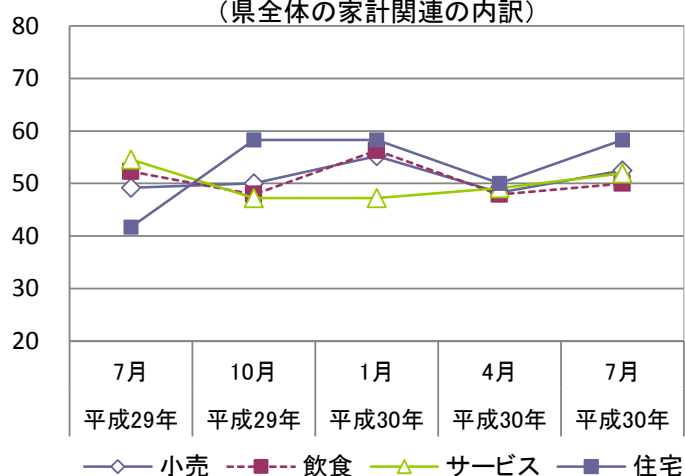
n = 100

	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	平成30年 4月	平成30年 7月	前期調査 との差
合 計	51.5	51.8	52.8	49.0	51.0	2.0
家計関連	51.0	49.3	52.7	48.6	52.3	3.7
小売	49.2	50.0	55.2	48.3	52.5	4.2
飲食	52.3	47.9	56.3	47.9	50.0	2.1
サービス	54.6	47.2	47.2	49.1	51.9	2.8
住宅	41.7	58.3	58.3	50.0	58.3	8.3
企業関連	50.0	58.3	52.8	50.0	47.2	▲ 2.8
雇用関連	60.7	60.7	53.6	50.0	46.4	▲ 3.6

3カ月後の景気の先行き判断DI(県全体)



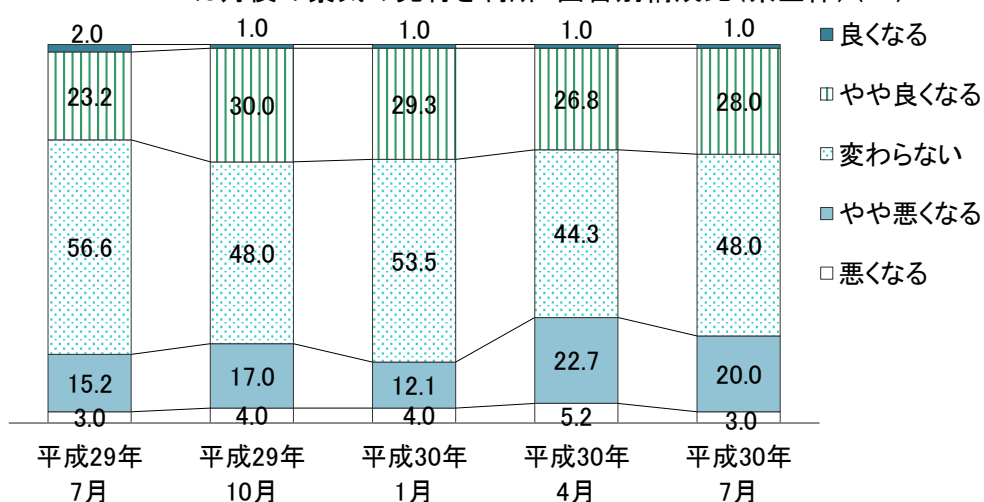
3カ月後の景気の先行き判断DI
(県全体の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	平成30年 4月	平成30年 7月	前期調査 との差
良くなる	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0	0.0
やや良くなる	23.2	30.0	29.3	26.8	28.0	1.2
変わらない	56.6	48.0	53.5	44.3	48.0	3.7
やや悪くなる	15.2	17.0	12.1	22.7	20.0	▲ 2.7
悪くなる	3.0	4.0	4.0	5.2	3.0	▲ 2.2

3カ月後の景気の先行き判断 回答別構成比(県全体)(%)



3. 地区別の動向

(1) 3カ月前と比べた景気の現状判断

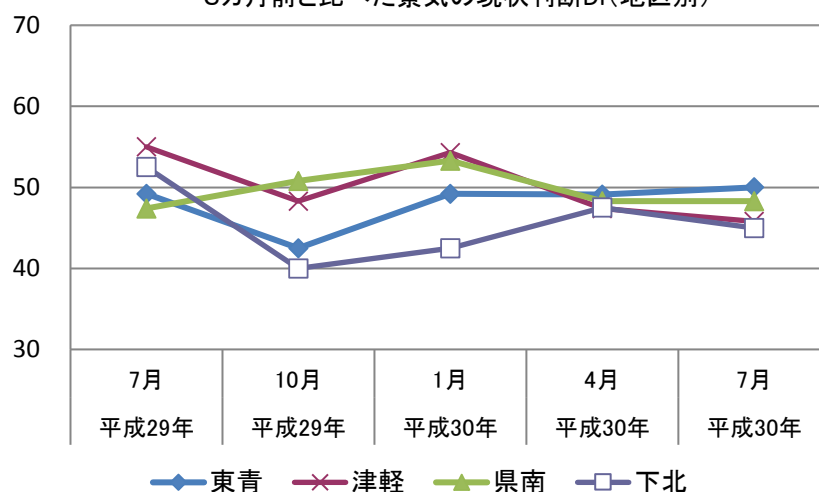
<地区別>

①DI

n = 100

	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	平成30年 4月	平成30年 7月	前期調査 との差
合 計	50.8	46.5	51.3	48.2	47.8	▲ 0.4
東青	49.2	42.5	49.2	49.1	50.0	0.9
津軽	55.0	48.3	54.3	47.4	45.8	▲ 1.6
県南	47.4	50.8	53.3	48.3	48.3	0.0
下北	52.5	40.0	42.5	47.5	45.0	▲ 2.5

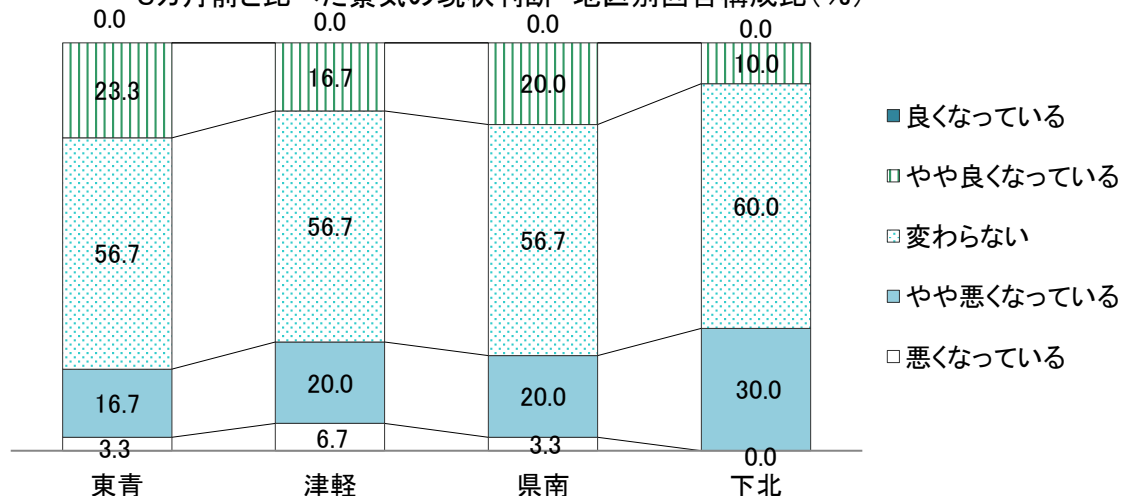
3カ月前と比べた景気の現状判断DI(地区別)



②地区別回答構成比 (%)

	東青	津軽	県南	下北
良くなっている	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	23.3	16.7	20.0	10.0
変わらない	56.7	56.7	56.7	60.0
やや悪くなっている	16.7	20.0	20.0	30.0
悪くなっている	3.3	6.7	3.3	0.0

3カ月前と比べた景気の現状判断 地区別回答構成比 (%)



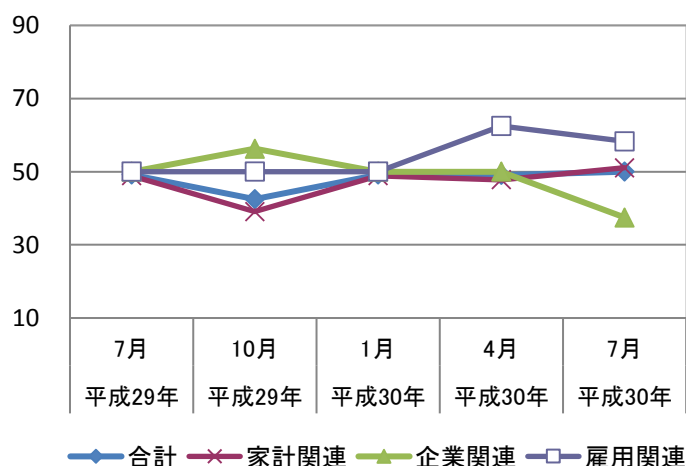
<東青地区>

①DI

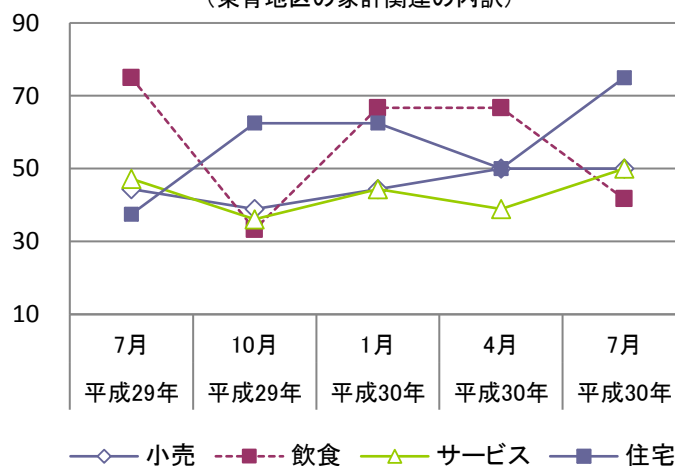
n = 30

	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	平成30年 4月	平成30年 7月	前期調査 との差
合 計	49.2	42.5	49.2	49.1	50.0	0.9
家計関連	48.9	39.1	48.9	47.8	51.1	3.3
小売	44.4	38.9	44.4	50.0	50.0	0.0
飲食	75.0	33.3	66.7	66.7	41.7	▲ 25.0
サービス	47.2	36.1	44.4	38.9	50.0	11.1
住宅	37.5	62.5	62.5	50.0	75.0	25.0
企業関連	50.0	56.3	50.0	50.0	37.5	▲ 12.5
雇用関連	50.0	50.0	50.0	62.5	58.3	▲ 4.2

3カ月前と比べた景気の現状判断DI(東青地区)



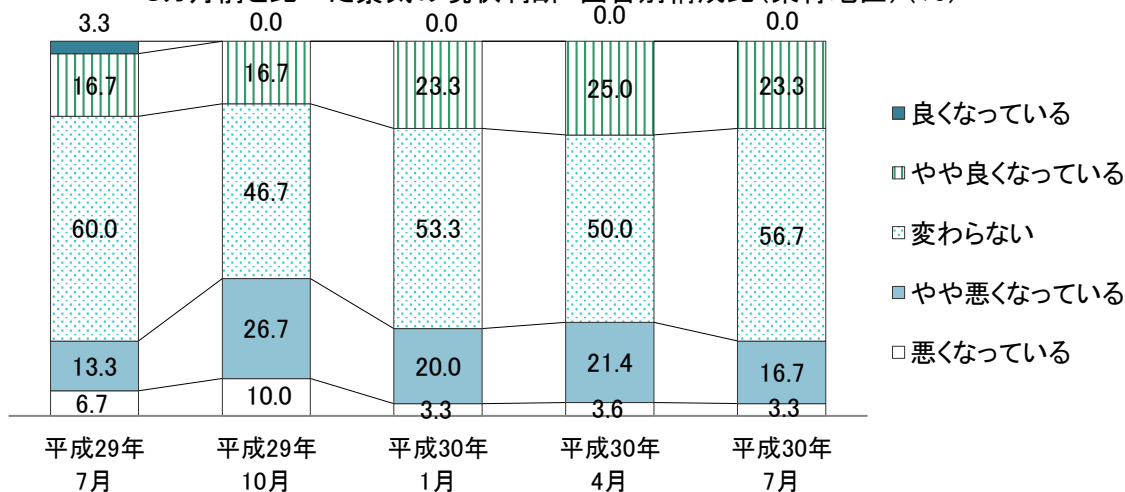
3カ月前と比べた景気の現状判断DI
(東青地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	平成30年 4月	平成30年 7月	前期調査 との差
良くなっている	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	16.7	16.7	23.3	25.0	23.3	▲ 1.7
変わらない	60.0	46.7	53.3	50.0	56.7	6.7
やや悪くなっている	13.3	26.7	20.0	21.4	16.7	▲ 4.7
悪くなっている	6.7	10.0	3.3	3.6	3.3	▲ 0.3

3カ月前と比べた景気の現状判断 回答別構成比(東青地区)(%)



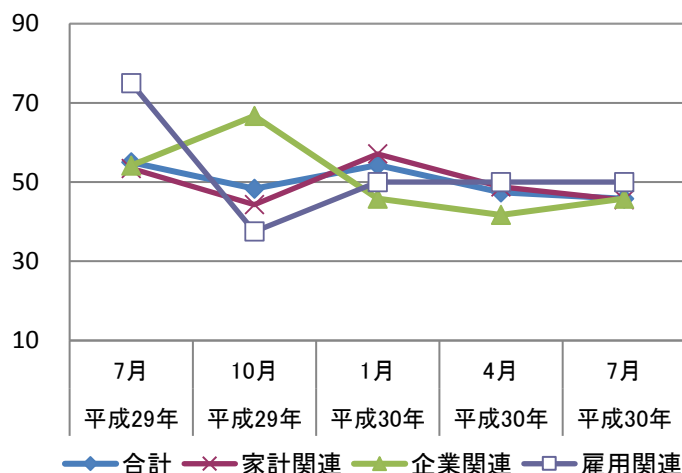
<津軽地区>

①DI

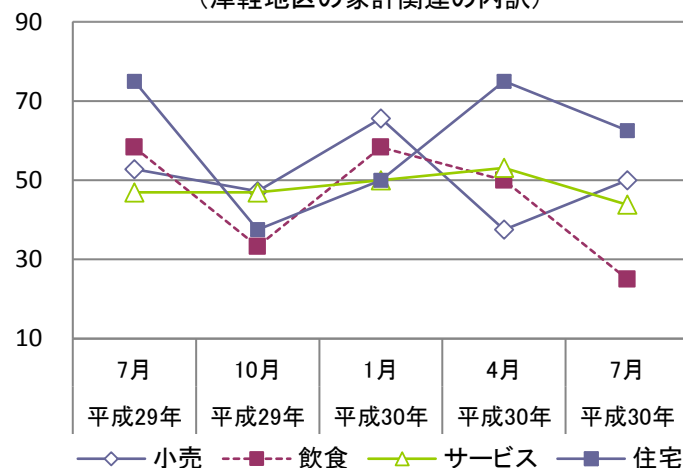
n=30

	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	平成30年 4月	平成30年 7月	前期調査 との差
合 計	55.0	48.3	54.3	47.4	45.8	▲ 1.6
家計関連	53.4	44.3	57.1	48.8	45.5	▲ 3.3
小売	52.8	47.2	65.6	37.5	50.0	12.5
飲食	58.3	33.3	58.3	50.0	25.0	▲ 25.0
サービス	46.9	46.9	50.0	53.1	43.8	▲ 9.3
住宅	75.0	37.5	50.0	75.0	62.5	▲ 12.5
企業関連	54.2	66.7	45.8	41.7	45.8	4.1
雇用関連	75.0	37.5	50.0	50.0	50.0	0.0

3カ月前と比べた景気の現状判断DI(津軽地区)



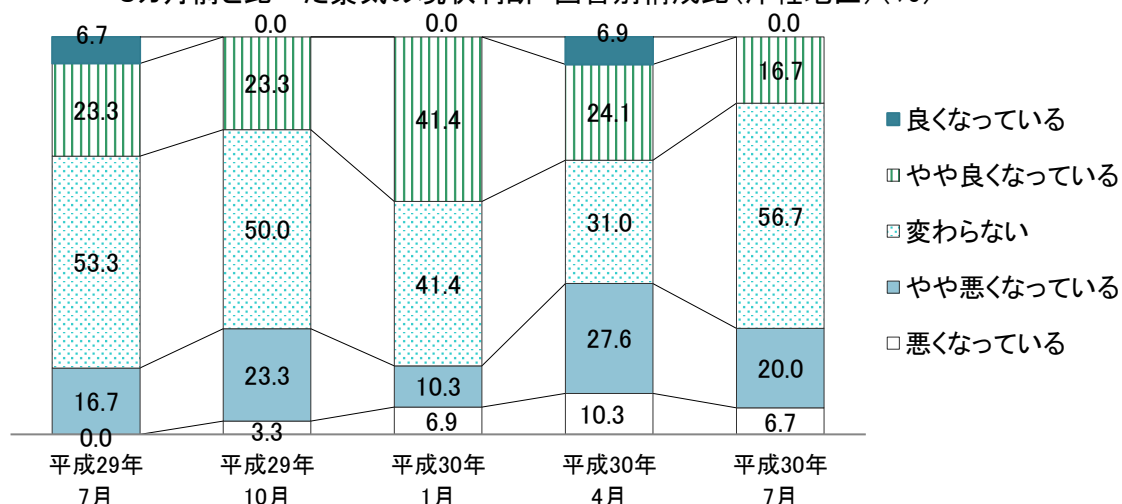
3カ月前と比べた景気の現状判断DI
(津軽地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	平成30年 4月	平成30年 7月	前期調査 との差
良くなっている	6.7	0.0	0.0	6.9	0.0	▲ 6.9
やや良くなっている	23.3	23.3	41.4	24.1	16.7	▲ 7.4
変わらない	53.3	50.0	41.4	31.0	56.7	25.7
やや悪くなっている	16.7	23.3	10.3	27.6	20.0	▲ 7.6
悪くなっている	0.0	3.3	6.9	10.3	6.7	▲ 3.6

3カ月前と比べた景気の現状判断 回答別構成比(津軽地区)(%)



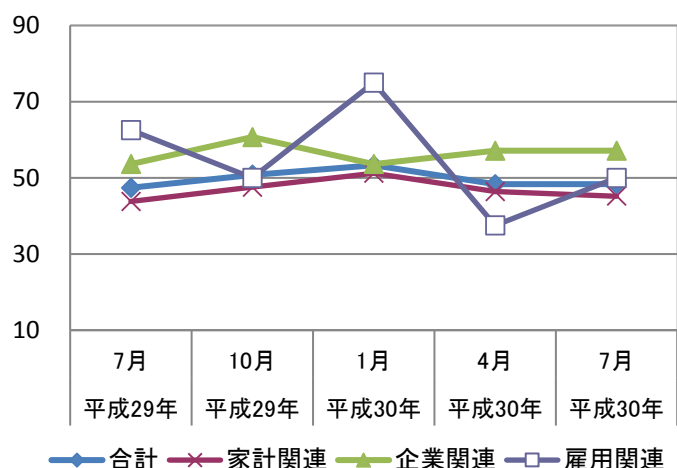
< 県南地区 >

① D I

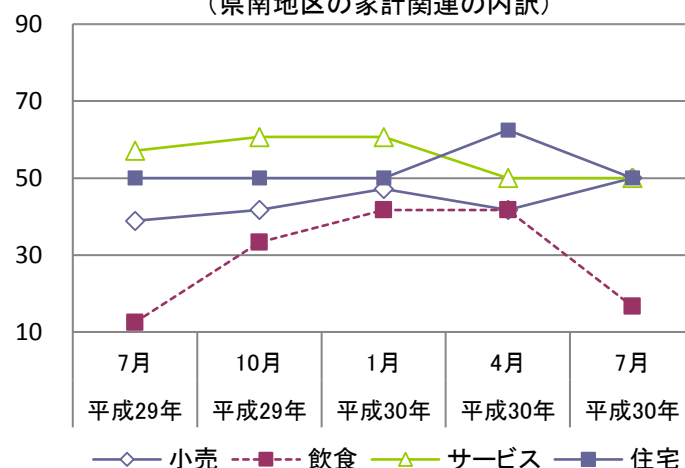
n = 30

	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	平成30年 4月	平成30年 7月	前期調査 との差
合 計	47.4	50.8	53.3	48.3	48.3	0.0
家計関連	43.8	47.6	51.2	46.4	45.2	▲ 1.2
小売	38.9	41.7	47.2	41.7	50.0	8.3
飲食	12.5	33.3	41.7	41.7	16.7	▲ 25.0
サービス	57.1	60.7	60.7	50.0	50.0	0.0
住宅	50.0	50.0	50.0	62.5	50.0	▲ 12.5
企業関連	53.6	60.7	53.6	57.1	57.1	0.0
雇用関連	62.5	50.0	75.0	37.5	50.0	12.5

3カ月前と比べた景気の現状判断DI(県南地区)



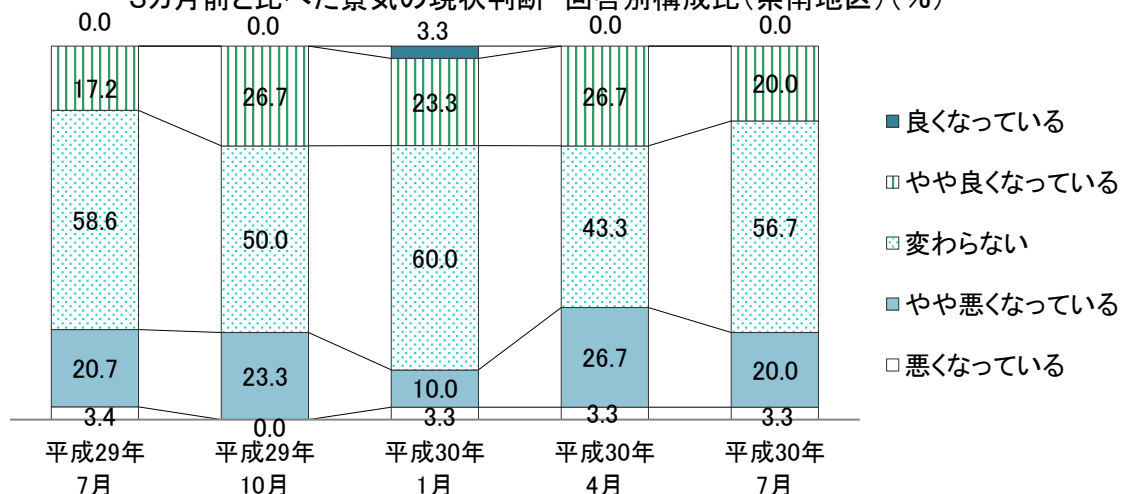
3カ月前と比べた景気の現状判断DI
(県南地区の家計関連の内訳)



② 回答別構成比 (%)

	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	平成30年 4月	平成30年 7月	前期調査 との差
良くなっている	0.0	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	17.2	26.7	23.3	26.7	20.0	▲ 6.7
変わらない	58.6	50.0	60.0	43.3	56.7	13.4
やや悪くなっている	20.7	23.3	10.0	26.7	20.0	▲ 6.7
悪くなっている	3.4	0.0	3.3	3.3	3.3	0.0

3カ月前と比べた景気の現状判断 回答別構成比(県南地区)(%)



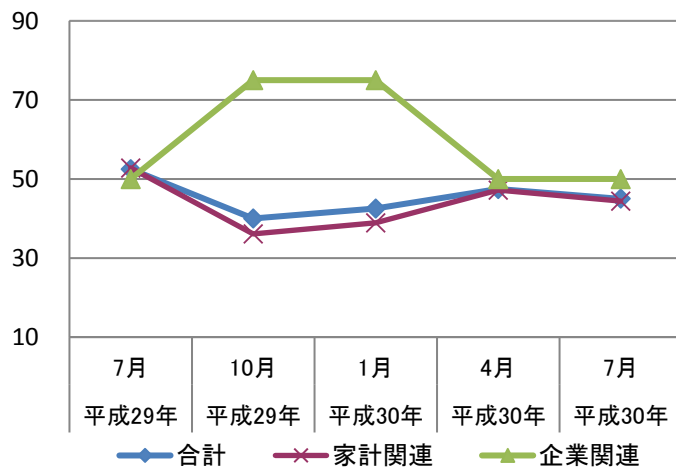
<下北地区> (参考)

①DI

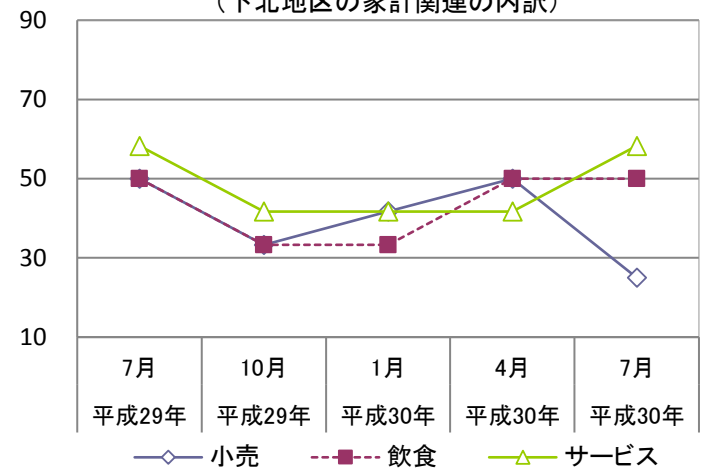
n = 10

	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	平成30年 4月	平成30年 7月	前期調査 との差
合 計	52.5	40.0	42.5	47.5	45.0	▲ 2.5
家計関連	52.8	36.1	38.9	47.2	44.4	▲ 2.8
小売	50.0	33.3	41.7	50.0	25.0	▲ 25.0
飲食	50.0	33.3	33.3	50.0	50.0	0.0
サービス	58.3	41.7	41.7	41.7	58.3	16.6
住宅	-	-	-	-	-	-
企業関連	50.0	75.0	75.0	50.0	50.0	0.0
雇用関連	-	-	-	-	-	-

3カ月前と比べた景気の現状判断DI(下北地区)



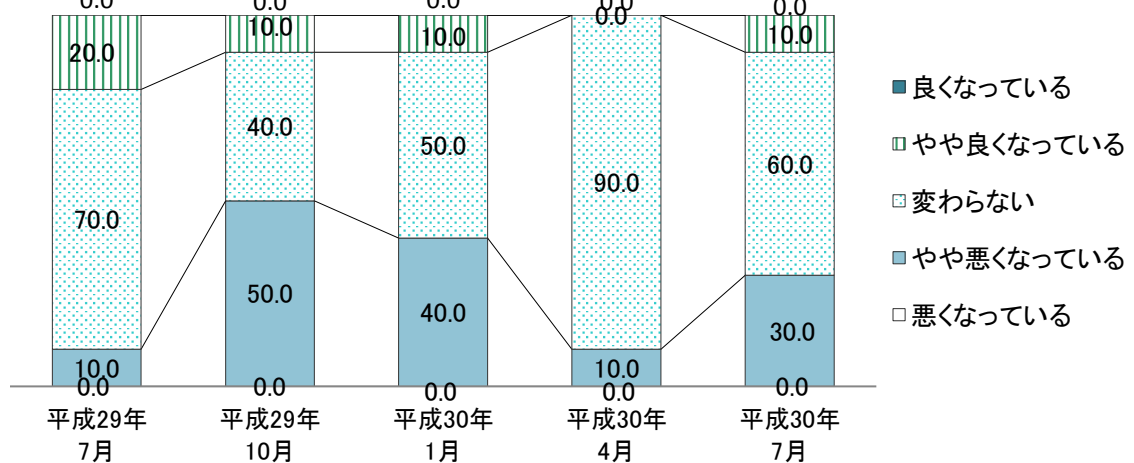
3カ月前と比べた景気の現状判断DI
(下北地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	平成30年 4月	平成30年 7月	前期調査 との差
良くなっている	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	20.0	10.0	10.0	0.0	10.0	10.0
変わらない	70.0	40.0	50.0	90.0	60.0	▲ 30.0
やや悪くなっている	10.0	50.0	40.0	10.0	30.0	20.0
悪くなっている	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

3カ月前と比べた景気の現状判断 回答別構成比(下北地区)(%)



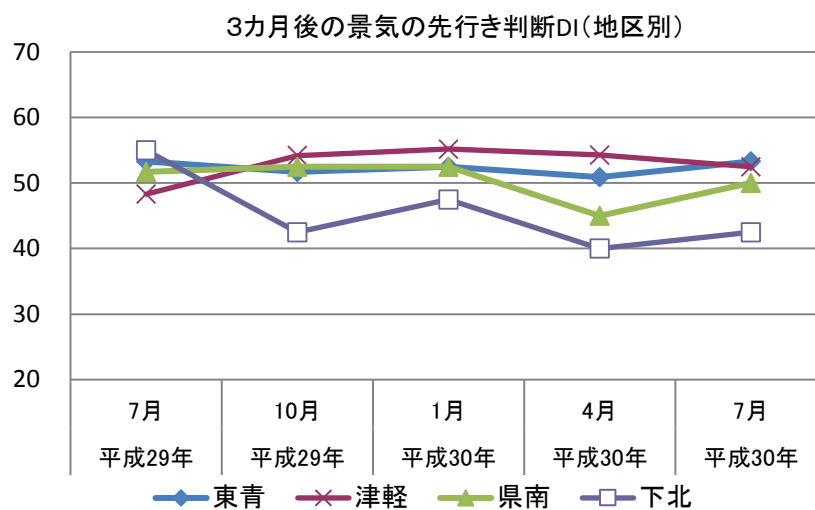
(2) 3カ月後の景気の先行き判断

<地区別>

①DI

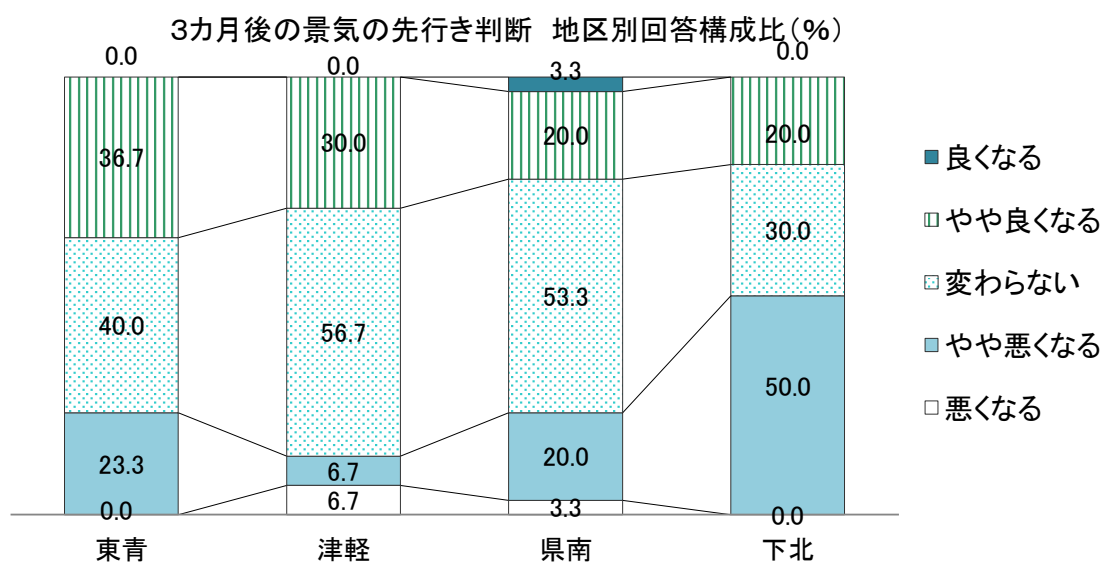
n = 100

	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	平成30年 4月	平成30年 7月	前期調査 との差
合 計	51.5	51.8	52.8	49.0	51.0	2.0
東青	53.3	51.7	52.5	50.9	53.3	2.4
津軽	48.3	54.2	55.2	54.3	52.5	▲ 1.8
県南	51.7	52.5	52.5	45.0	50.0	5.0
下北	55.0	42.5	47.5	40.0	42.5	2.5



②地区別回答構成比 (%)

	東青	津軽	県南	下北
良くなる	0.0	0.0	3.3	0.0
やや良くなる	36.7	30.0	20.0	20.0
変わらない	40.0	56.7	53.3	30.0
やや悪くなる	23.3	6.7	20.0	50.0
悪くなる	0.0	6.7	3.3	0.0



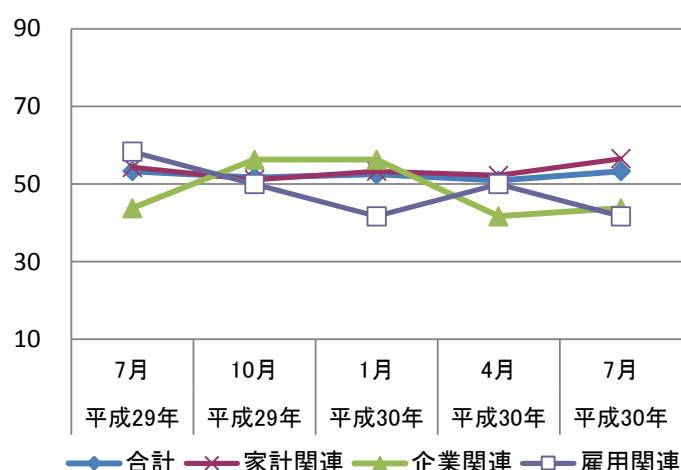
<東青地区>

①DI

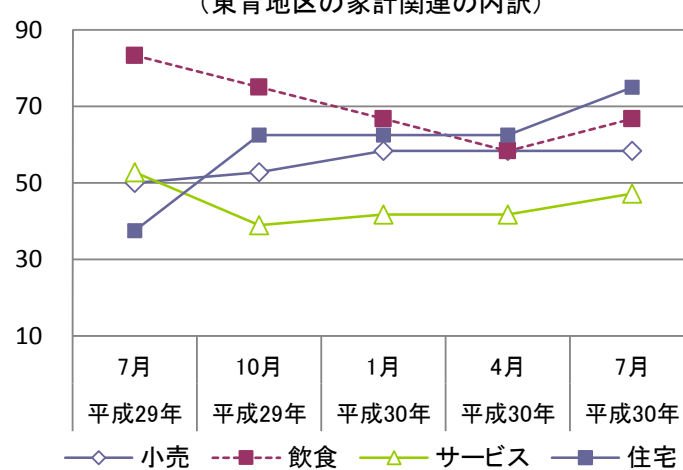
n = 30

	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	平成30年 4月	平成30年 7月	前期調査 との差
合 計	53.3	51.7	52.5	50.9	53.3	2.4
家計関連	54.3	51.1	53.3	52.2	56.5	4.3
小売	50.0	52.8	58.3	58.3	58.3	0.0
飲食	83.3	75.0	66.7	58.3	66.7	8.4
サービス	52.8	38.9	41.7	41.7	47.2	5.5
住宅	37.5	62.5	62.5	62.5	75.0	12.5
企業関連	43.8	56.3	56.3	41.7	43.8	2.1
雇用関連	58.3	50.0	41.7	50.0	41.7	▲ 8.3

3カ月後の景気の先行き判断DI(東青地区)



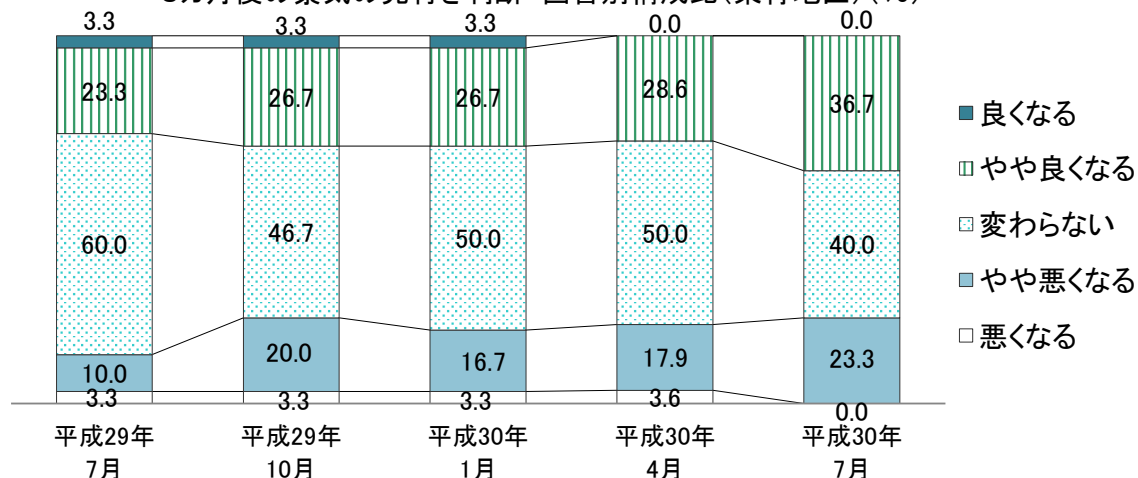
3カ月後の景気の先行き判断DI
(東青地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	平成30年 4月	平成30年 7月	前期調査 との差
良くなる	3.3	3.3	3.3	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	23.3	26.7	26.7	28.6	36.7	8.1
変わらない	60.0	46.7	50.0	50.0	40.0	▲ 10.0
やや悪くなる	10.0	20.0	16.7	17.9	23.3	5.4
悪くなる	3.3	3.3	3.3	3.6	0.0	▲ 3.6

3カ月後の景気の先行き判断 回答別構成比(東青地区)(%)



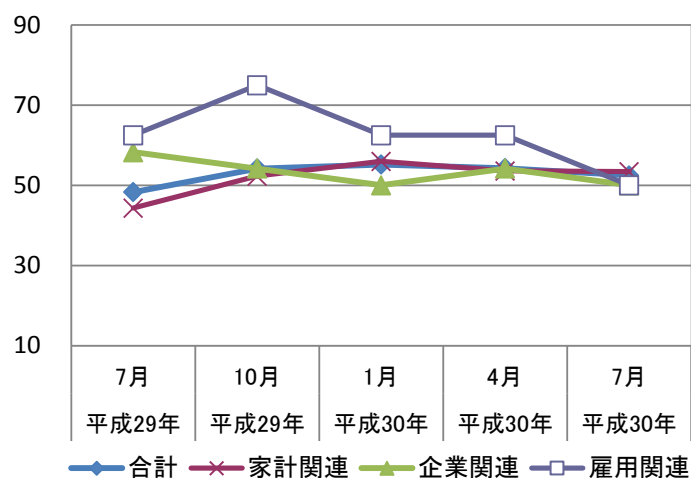
<津軽地区>

①DI

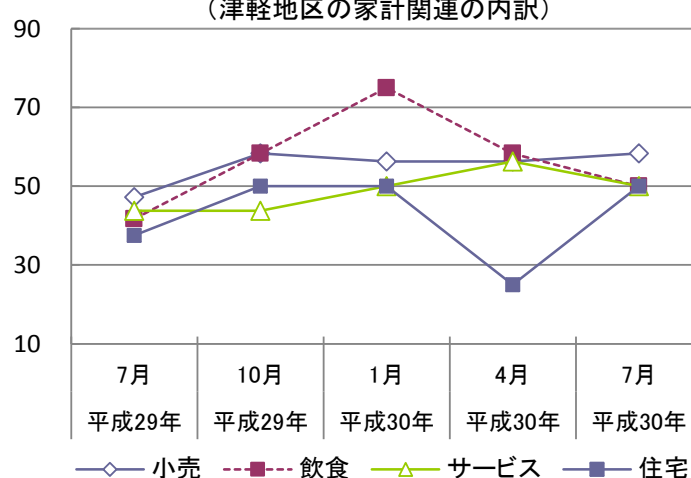
n = 30

	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	平成30年 4月	平成30年 7月	前期調査 との差
合 計	48.3	54.2	55.2	54.3	52.5	▲ 1.8
家計関連	44.3	52.3	56.0	53.6	53.4	▲ 0.2
小売	47.2	58.3	56.3	56.3	58.3	2.0
飲食	41.7	58.3	75.0	58.3	50.0	▲ 8.3
サービス	43.8	43.8	50.0	56.3	50.0	▲ 6.3
住宅	37.5	50.0	50.0	25.0	50.0	25.0
企業関連	58.3	54.2	50.0	54.2	50.0	▲ 4.2
雇用関連	62.5	75.0	62.5	62.5	50.0	▲ 12.5

3カ月後の景気の先行き判断DI(津軽地区)



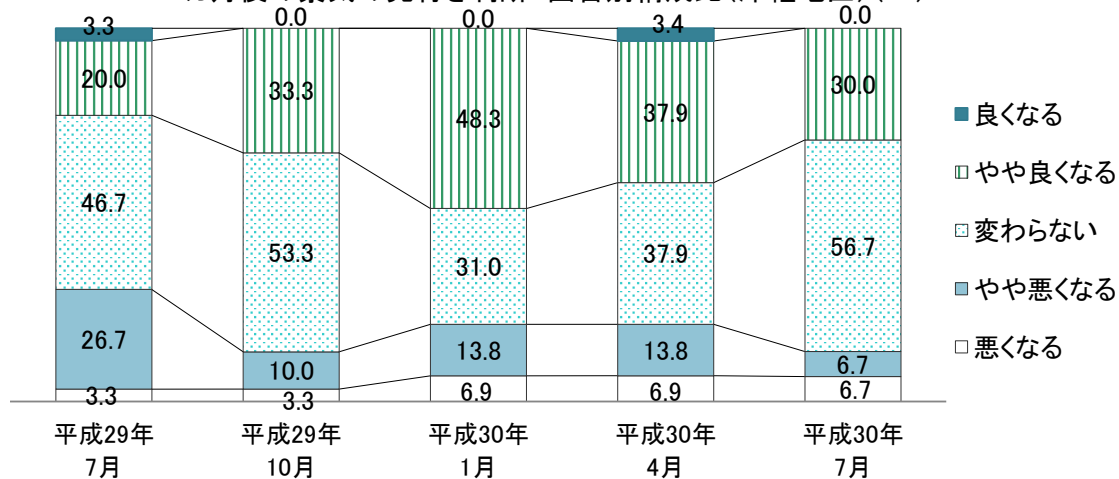
3カ月後の景気の先行き判断DI
(津軽地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	平成30年 4月	平成30年 7月	前期調査 との差
良くなる	3.3	0.0	0.0	3.4	0.0	▲ 3.4
やや良くなる	20.0	33.3	48.3	37.9	30.0	▲ 7.9
変わらない	46.7	53.3	31.0	37.9	56.7	18.8
やや悪くなる	26.7	10.0	13.8	13.8	6.7	▲ 7.1
悪くなる	3.3	3.3	6.9	6.9	6.7	▲ 0.2

3カ月後の景気の先行き判断 回答別構成比(津軽地区)(%)



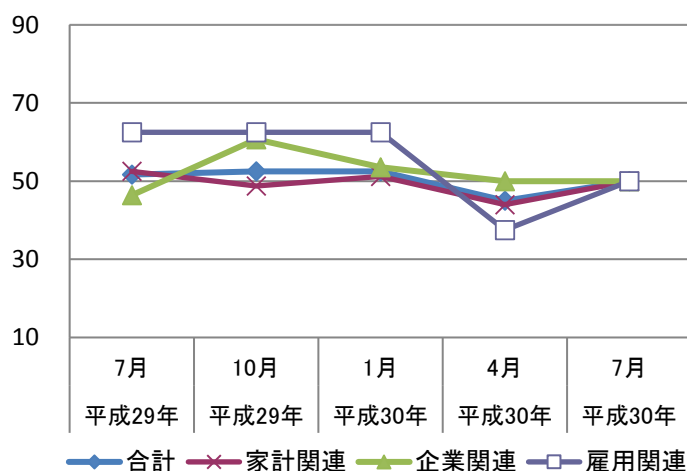
< 県南地区 >

① D I

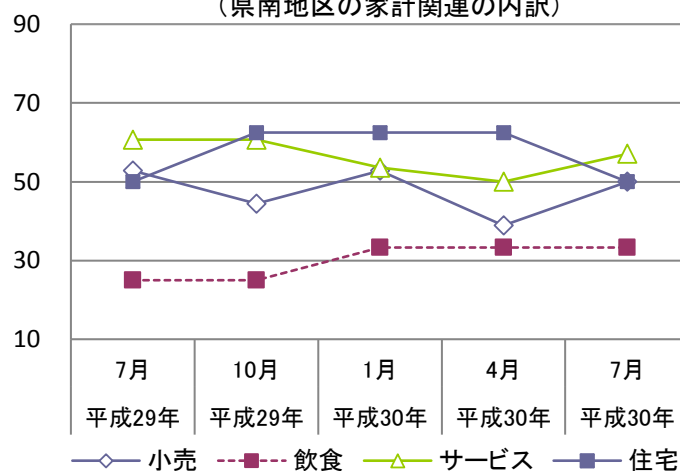
n = 30

	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	平成30年 4月	平成30年 7月	前期調査 との差
合 計	51.7	52.5	52.5	45.0	50.0	5.0
家計関連	52.5	48.8	51.2	44.0	50.0	6.0
小売	52.8	44.4	52.8	38.9	50.0	11.1
飲食	25.0	25.0	33.3	33.3	33.3	0.0
サービス	60.7	60.7	53.6	50.0	57.1	7.1
住宅	50.0	62.5	62.5	62.5	50.0	▲ 12.5
企業関連	46.4	60.7	53.6	50.0	50.0	0.0
雇用関連	62.5	62.5	62.5	37.5	50.0	12.5

3カ月後の景気の先行き判断DI(県南地区)



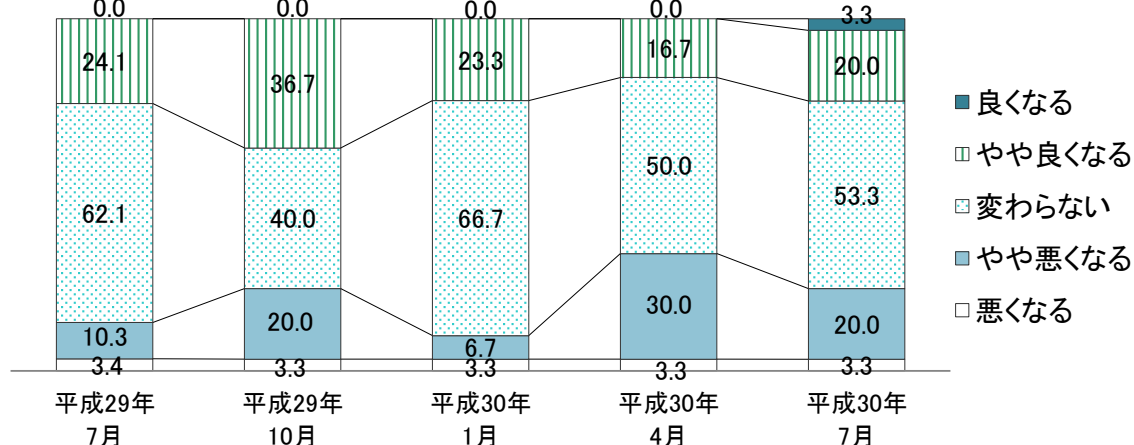
3カ月後の景気の先行き判断DI
(県南地区の家計関連の内訳)



② 回答別構成比 (%)

	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	平成30年 4月	平成30年 7月	前期調査 との差
良くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3	3.3
やや良くなる	24.1	36.7	23.3	16.7	20.0	3.3
変わらない	62.1	40.0	66.7	50.0	53.3	3.3
やや悪くなる	10.3	20.0	6.7	30.0	20.0	▲ 10.0
悪くなる	3.4	3.3	3.3	3.3	3.3	0.0

3カ月後の景気の先行き判断 回答別構成比(県南地区)(%)



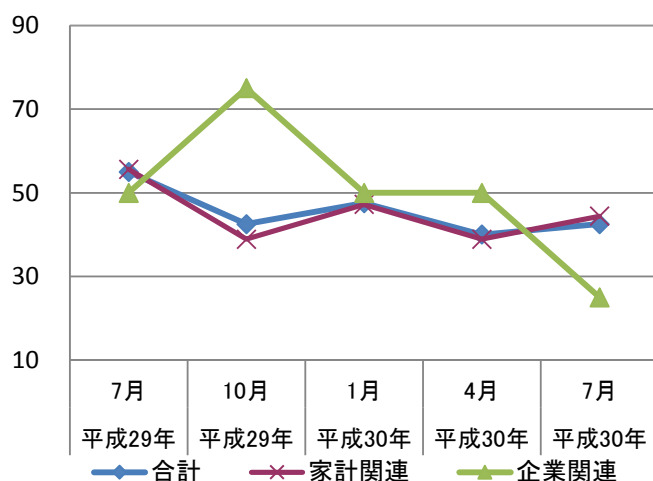
<下北地区> (参考)

①DI

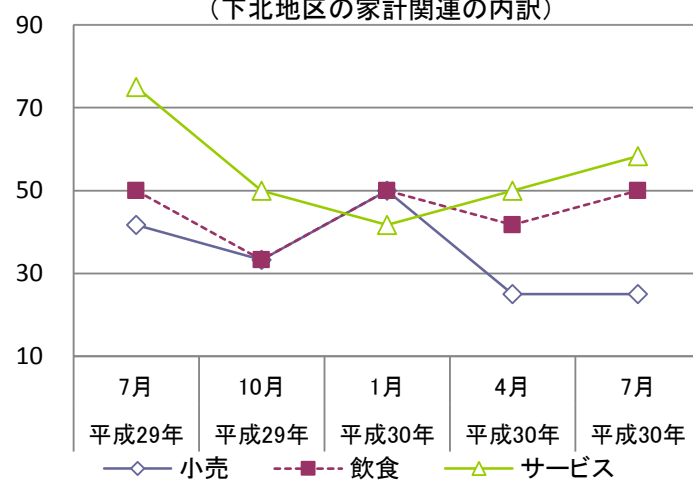
n = 10

	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	平成30年 4月	平成30年 7月	前期調査 との差
合 計	55.0	42.5	47.5	40.0	42.5	2.5
家計関連	55.6	38.9	47.2	38.9	44.4	5.5
小売	41.7	33.3	50.0	25.0	25.0	0.0
飲食	50.0	33.3	50.0	41.7	50.0	8.3
サービス	75.0	50.0	41.7	50.0	58.3	8.3
住宅	-	-	-	-	-	-
企業関連	50.0	75.0	50.0	50.0	25.0	▲ 25.0
雇用関連	-	-	-	-	-	-

3カ月後の景気の先行き判断DI(下北地区)



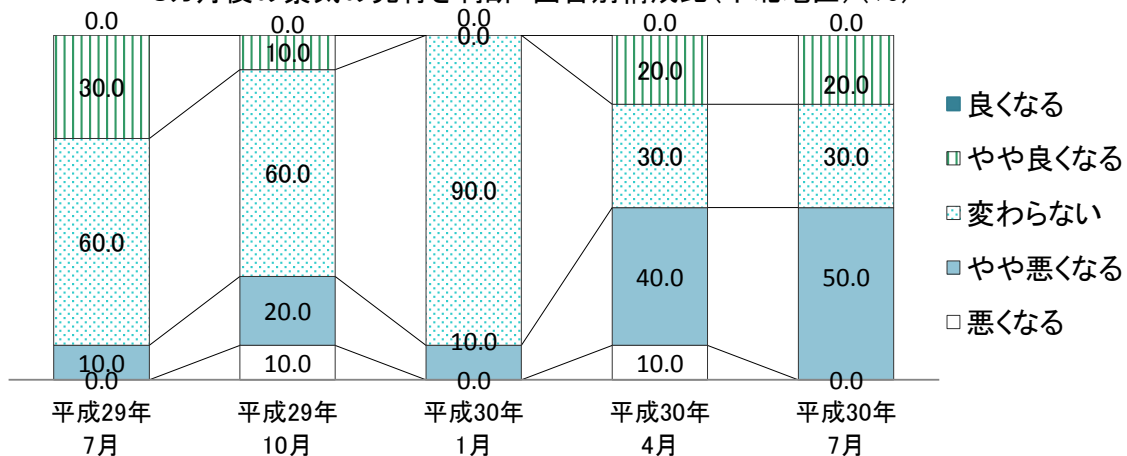
3カ月後の景気の先行き判断DI
(下北地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	平成30年 4月	平成30年 7月	前期調査 との差
良くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	30.0	10.0	0.0	20.0	20.0	0.0
変わらない	60.0	60.0	90.0	30.0	30.0	0.0
やや悪くなる	10.0	20.0	10.0	40.0	50.0	10.0
悪くなる	0.0	10.0	0.0	10.0	0.0	▲ 10.0

3カ月後の景気の先行き判断 回答別構成比(下北地区)(%)



4. 判断理由

(1) 景気の現状判断理由

現状	分野	地区	業種	理由	
やや良くなっている	家計	東青	コンビニ	天候も良くなって、外に出る機会が多くなったため。	
			商店街	集客・通行量等は、天候により大きく左右されるが、雨の日が少なく比較的天候にも恵まれ、各店舗のやる気が出てきているようにも思われる。	
			観光名所等	4～6月の入場者数は前年同期比104.4%。外国人の入込みは引き続き好調。	
			設計事務所	公共事業の業務が発注され、動きが活発化し始めた。	
			住宅建設販売	消費増税の影響が強まっていると感じるため。	
		津軽	スーパー	客数は戻りつつあり、客単価も微増。	
			スナック	天候の良し悪しがありますが、暖かくなり、繁華街も少しは賑やかになってきている。	
			観光型ホテル・旅館	繁忙期に入っているのです。	
			設計事務所	業務エリアを北東北三県に拡張した結果、新規のクライアントも増え、受注量が徐々に増加している。	
		県南	商店街	工事業者、観光客を中心に、人の動きを感じる。	
	卸売業		景気とは解釈が違うかもしれませんが、確実にベースアップがされていて、辞めさせないための施策をしている企業が多いと聞く。		
	美容院		価値の高い品物は、平均してお買い上げが多い。安定している。		
	下北	都市型ホテル	宿泊客が増えている。		
	企業	県南	飲料品製造	季節商品の動きが、若干活発になってきている。祭りを前に、気持ちの盛り上がりなど、精神的に影響しているのかも。	
	変わらない	家計	東青	百貨店	クリアランスセールでの衣料品の不振。
				スーパー	来店客数は3カ月連続で前年割れ。ガソリンの高騰も影響していると思われる。
				卸売業	売上げ低迷。
一般飲食店				街を見ていても、特に変化らしきものが感じられません。景気に関する限りでは、横ばいというか、変わらないような気がします。	
旅行代理店				お客様の方々の話を聞いても、景気が良い話はない。	
美容院				3カ月間で変動（変化）が見られなかったから。	
ガソリンスタンド				60歳代の雇用延長で働いている人は、給与所得が減り、購買意欲が低い。	
津軽		百貨店	売上げが3カ月前と比べ変わらないため。		
		乗用車販売	景気が上向く要素がない。		
		一般小売店	売上げが前年比で「やや良い」の状態が続いている。		
		商店街	来街者は3カ月前と比べ、特別減ってもいなければ増えてもいない。		
		卸売業	毎年、秋から冬が繁忙期のため。		
			やや良い状態が続いていると判断。		

現状	分野	地区	業種	理由	
変わらない	家計	県南	コンビニ	「暇だ」という声を多く聞く。	
			衣料専門店	景気変動するような要素（社会情勢/政策）が少ないため。	
			家電量販店	客数・売上げとも、大きく変わっていない状況のため。	
			観光型ホテル・旅館	周りの様子やお客様の様子に変わりがない。	
			観光名所等	3カ月前と同様、目立った変化がない。	
			旅行代理店	東京など中央の景気の良さが、テレビ等で地方に伝わり、我々も景気が良いという気がしてくる。	
			タクシー	新規の事業と前からの事業の切り替え時のように感じる。	
		下北	一般飲食店	日中はそれなりですが、夜は出歩く人が少なくなっている。	
			レストラン	6月だけは忙しいようでした。イベント等は特になかったが、地元ではないお客様が多かった。	
			ガソリンスタンド	どの業界も、大きな動きはないようです。	
	企業	東青	建設	「悪くはない」と感じるが、やはり建設業界の最盛期（平成7年頃）から見ると、「良い」とは言えない。	
			経営コンサルタント	建設業は公共工事を中心に良好であったが、建設、医療介護、幼稚園等をはじめ多くの業種が、人手不足により初任給の引き上げをせざるを得なくなっている。	
		津軽	食料品製造	暑さのおかげで、夏物商品が売れている。	
			電気機械製造	受注が後倒しとなっている。	
			経営コンサルタント	以前（悪かった頃）より、全体的に安定している。	
			広告・デザイン	受注総額、物件総数ともに特に変動なく、変わらない状況である。	
		県南	食料品製造	原材料、資材、運賃等のコストアップにより、収益環境に改善が見られない。	
			電気機械製造	製造設備向け製品の受注が好調。部材も若干入手しづらく、先々の予約が必要な状況が続いている。出張時の交通機関は、新幹線、航空機ともに客がよく乗っている。	
			建設	夜の飲食街は人通りが少なく、閉店する店も増えてきた。	
			経営コンサルタント	人手不足が賃金を上昇させ、企業が思うような利益を確保できずにいます。賃金の上昇が、消費に結びついていけばいいと思いますが。	
			広告・デザイン	業種によって、大きな差があるように感じます。様々なコミュニケーションツールやソフト開発により、広告代理店に依頼しなくても、自社で制作できています。	
雇用		東青	新聞社求人広告	大きな変動がない。	
			津軽	新聞社求人広告	原油価格の高騰（ガソリン高）で物価高になり、消費にブレーキがかかっているのでは。
			県南	新聞社求人広告	良い材料が見当たらない。

現状	分野	地区	業種	理由
やや悪くなっている	家計	東青	衣料専門店	前回までの報告では、景気の”気”は良好と記したが、間延びしたような…じりじりと後退したような感じである。観光客の流入は街を見ても感じられるが、実質的に実入りは伸びていない。
			レストラン	連休明けから静かになったような。ボーナスまでは動かないような。
			都市型ホテル	ゴールデンウィーク期間が思ったほど伸びず、その後の客足も鈍い。
			タクシー	景気が現在ほぼ底辺近くにあって、そこから更に微妙に悪化している様に見える。日常の食料品からガソリン等の燃料の高騰で、必要最低限以上の消費が進まず、青森市の中でお金が回っていない様に見えるため。
		津軽	コンビニ	同業者でシェアを奪い合っているため。
			都市型ホテル	前年同期に比べて、お客様の動きが悪い。
			観光名所等	少子高齢化。近くにはできるとすればコンビニ。町並保存地域で建物規制、若者が住まずマンションへ…このような現象が目立つ。
			パチンコ	長い時間遊戯するお客さんが減ったように思う。
			ガソリンスタンド	原油価格上昇により、消費が落ちている。
		県南	スーパー	ガソリン代の上昇により、食費を切り詰めざるを得ない。
			一般小売店	ガソリン価格は、ピークは過ぎたものの高値安定で、全ての配送費がコスト高になっていくのは避けられない。
			一般飲食店	イベント（W杯サッカー）開催による客足の低下が要因のようだ。
			スナック	客数が減っているような気がする。
			ガソリンスタンド	社会保険料、所得税の増加により、可処分所得が増加せず、不要不急の消費を控えるため、個人消費が弱くなるのが気になります。
			設計事務所	仕事関係は二極化しているように感じます。
		下北	コンビニ	将来に対する不安からか、お金の使い方がシビアである。
			スーパー	お客様が買い控えの傾向にあること。特に下北が良くない。
			一般小売店	何となく財布のひもが固いような気がします。ドラッグストアの相次ぐ開店で、そちらへお客様が流れているのか？向かいのドラッグストアも、駐車台数が減っている感じがします。
悪くなっている	家計	津軽	一般飲食店	天候の不順による農家への影響や、県外客からのキャンセルがあった。
			レストラン	なぜか飲食業、生鮮食料品業が軒並み苦しんでいる様子。
	企業	東青	食料品製造	業界にも寄ると思いますが、食品関係は大変厳しい。
	企業	県南	レストラン	八戸市の中心街へ足を運ぶ人の数が減っている。建設中の「マチニワ」に期待したい。

(2) 景気の先行き判断理由

先行き	分野	地区	業種	理由
良くなる	家計	県南	美容院	W杯の人気により、連帯感ができたので、人間同士の交流活性化を大いに期待している。
やや良くなる	家計	東青	コンビニ	お祭りの季節になってきて、他県の人や、海外のお客さんも増えてきているため。
			衣料専門店	報道からも、投資にとっては明るいニュースが多い。駅前庁舎オープン、商工会議所駅前移転、青森駅東西自由通路、インバウンド入込み数の上昇などである。それらのことから、景気浮揚の機運が感じられる。
			商店街	マスコミ・ニュース等で報道されているが、地価、通行量等が下げ止まり・現状維持等と伝えられており、各商店街・各店舗も、今よりは目標を高め設定して頑張っている。
			卸売業	暑さに期待したい。
			一般飲食店	8月にかけて祭りがありますので、それに伴って人の動きも出てくると思います。
			レストラン	ボーナスやねぶた、夏休み、お盆など、県外からのお客さんが多くなることから、期待したい。
			観光名所等	ねぶた祭りが本番を迎えること。
			設計事務所	受託業務遂行のため、活発な経済活動に連動。
			住宅建設販売	消費増税の影響を、ますます受けてくるため。
			津軽	家電量販店
	商店街	弘前ねぶた等のイベント、お盆の帰省や夏休みを利用した旅行による来街者増。		
	レストラン	イベント、祭り、お盆等により、人の流れが多くなるから。		
	スナック	お祭り等もあるので、人の動きが出てくると思われる。		
	旅行代理店	仕事が増加。		
	県南	商店街	土地柄を考えれば、観光客が増える時期だから。	
		卸売業	収入アップが安定して続くので、(ベースアップにより)購買意欲につながるようであれば、景気は上昇すると思われる。	
		一般飲食店	毎年そうだが、祭り等のイベントがあるので、人手が多くなり、客数が伸びるはず。また、天候も寄与してくる。	
		タクシー	いろいろな方面の仕事が出てきて、きっと上昇傾向になるだろう。	
		住宅建設販売	消費増税になると、その駆け込み需要があるから。	
	下北	ガソリンスタンド	観光・帰省シーズンがあるので、期待を込めて。	
企業	東青	広告・デザイン	インバウンド増加による観光振興に期待。	
	津軽	飲料品製造	各地域で祭りがあり、観光客が増えることから。	
		電気機械製造	受注が伸びて来るため。	
雇用	県南	新聞社求人広告	そうあって欲しい願望。	

先行き	分野	地区	業種	理由
変わらない	家計	東青	百貨店	消費マインドの停滞。
				天候不順の影響で、地場野菜の収穫不足。その他の地域での大雨の影響も徐々に出てくる。
			観光型ホテル・旅館	国内旅行者は引き続き苦戦。インバウンド増だけでは賄い切れない。
			タクシー	市役所のアウガへの移転や、今後の会議所移転、新ホテルの開業などで、駅前エリアだけの人の動きは活発になると思われるが、他のエリアの人が駅前に集まるだけで、その他のエリアの実質的な荒廃分を考えれば、人口減少も進む中、青森市全体の景気は、そう簡単には良くならないと思われるため。
		津軽	コンビニ	他県からの観光客に期待したい。
			スーパー	原油高や物価上昇もあるので、変わらないのでは。
			乗用車販売	賃上げも低い水準で推移しているので、消費も改善するとは考えにくい。
			一般小売店	お客様の景気から見て、「やや良い」が続くと思われる。
			都市型ホテル	賃金と原材料（仕入れコスト）は上がっているが、適切な販売価格転嫁が難しい。
			観光名所等	昨年とほぼ来客数が同じ。運賃の値上がり、物価の上昇。
			パチンコ	大して変わらないと思うから。
			設計事務所	行政発注の業務は著しく減少しているため、これから先は期待できないと思うが、民間は消費増税の影響もあり、受注が見込まれると感じている。
			住宅建設販売	来年の消費増税まで、住宅関係はズルズルと、一次取得者が堅調のまま進みそうです。
			県南	コンビニ
	百貨店	地方は中央の大手とは違い、ボーナス増の好影響も限られ、さまざまな商品・サービスの値上げにより、節約志向が続くとみられるため。		
	スーパー	現状が好転するようには思えない。		
	衣料専門店	景気変動するような要素（社会情勢/政策）が少ないため。		
	観光名所等	今の状態が続くと思われる。		
	旅行代理店	人手不足。世界経済は好調だが、地方としては不変。		
	パチンコ	前までのように悪くはなっていない。良くなってきていると思うが、実感がないので、やはり変わっていない。今後も停滞が続くものと思われる。		
	下北	都市型ホテル	宿泊客は増加しているものの、宴会等は相変わらず低調。	
	企業	津軽	経営コンサルタント	例年通りの推移ではないか。
			広告・デザイン	見積依頼件数及び工事物件見込み数等、特段増減していない。

先行き	分野	地区	業種	理由
変わらない	企業	県南	食料品製造	未だ今期の原材料相場が不透明なため。
			飲料品製造	定番商品の動きはあまり感じられず、季節的な商品の一時的な動きのみで終わりそう。消費増税にも意識が出始めたか。
			電気機械製造	人手不足があり、これ以上経済拡大の速度を上げられそうにない。都会などの有名高級ホテルでも人手に困っており、地方の製造業も生産拡大は難しい。
			建設	高齢化の波が押し寄せてきているのが、道路を走っている高齢者マークの車の多さを見ても分かる。高齢者の消費は、生活用品がほとんど。
			経営コンサルタント	一部の都市（東京や仙台）に、仕事（富）と労働力が集中し過ぎです。若年層の薄い地方都市は、活気も薄くなりがちです。
			広告・デザイン	例年通りの仕事量はあるが、新しい仕事等の見通しは薄い。
	雇用	東青	新聞社求人広告	好材料が見当たらない。
		津軽	新聞社求人広告	好材料はないが、夏の行楽・観光に期待したい。
やや悪くなる	家計	東青	都市型ホテル	予約状況は例年並みであるが、仕入れ価格の上昇や、人員確保のための人件費の増加が見込まれ、収益を圧迫している。
			美容院	自分の年齢から来るものです。
			ガソリンスタンド	若年層の給与所得は伸び悩み、年金生活者が増えるため、消費はしぼんで行くように思われる。
		津軽	観光型ホテル・旅館	インバウンドの入込みが、昨年より減少している。
			ガソリンスタンド	人手不足が深刻です。
		県南	家電量販店	客数が年々減少している（来店客数とレジ打ち件数）。
			一般小売店	西日本の豪雨で、これまでにないインフラ（交通網・河川）設備の整備が急務だ。
			スナック	現状を見て。
			ガソリンスタンド	賃金は一定割合上昇していると思われるが、可処分所得は増えていないため。石油製品価格上昇に伴う物価の上昇は悪化要因。
			設計事務所	少しではあるが、人口減が影響していると感じます。
		下北	コンビニ	人口減。若い人が本当にいない。アルバイトがいなくて閉店した飲食店が10件くらい出た。
			スーパー	政策としての市場活性化対策が打たれていない。
			一般小売店	来年、消費税が上がるのか、そのままなのか。お客様は必要なものしか買ってくれませんね。
			一般飲食店	近所にコンビニ等、数件の24時間営業店が増えて、客の足は、好きな時間に好きな所へ向かうという感じ。
		企業	東青	食料品製造
経営コンサルタント	最近の原油の値上がりは、物流コストの重荷となる。人件費の増加に加え、大手食品メーカーの値上げも気になるところである。			
下北	食料品製造		7～8月に観光客・帰省客を中心に繁忙期を迎えるが、カレンダーの曜日の並びが、あまり良くない。	
雇用	県南	人材派遣	人手不足がより顕著になると考える。	
悪くなる	家計	津軽	一般飲食店	中国・関西の豪雨の影響で、観光客が昨年よりも減少する。
		県南	レストラン	物価の値上げが相次ぐため、商品の値上げをするしかない。安さとボリュームを売りにしているので、値上げをすると、お客様が足を運んでくれるか不安である。

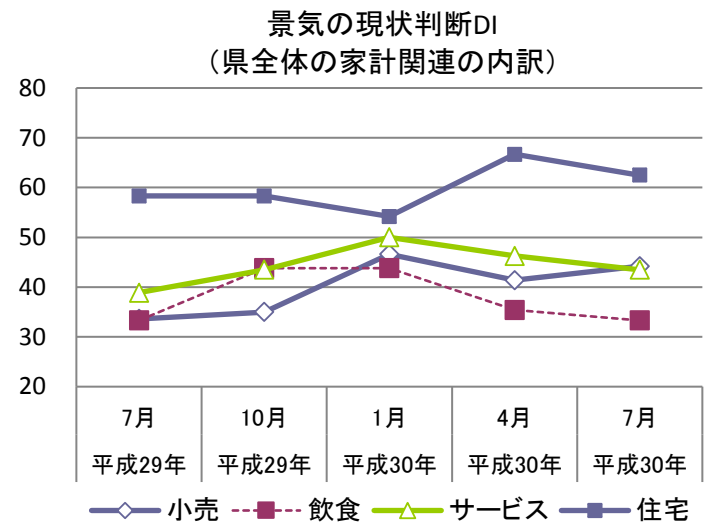
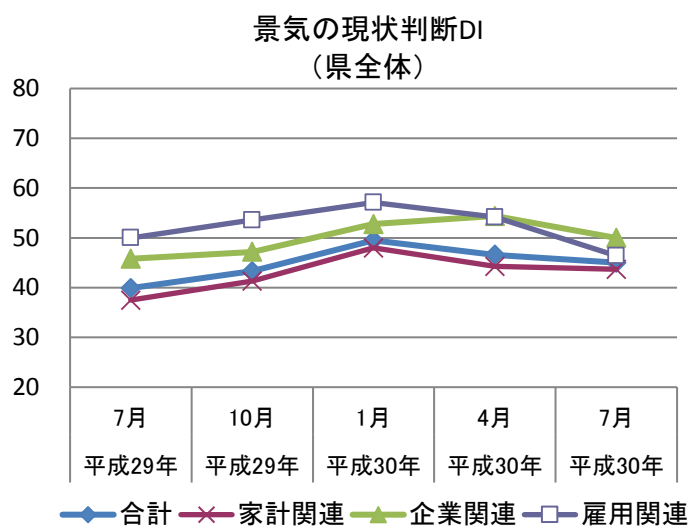
5. 参考

(参考1) 景気の現状判断

①DI

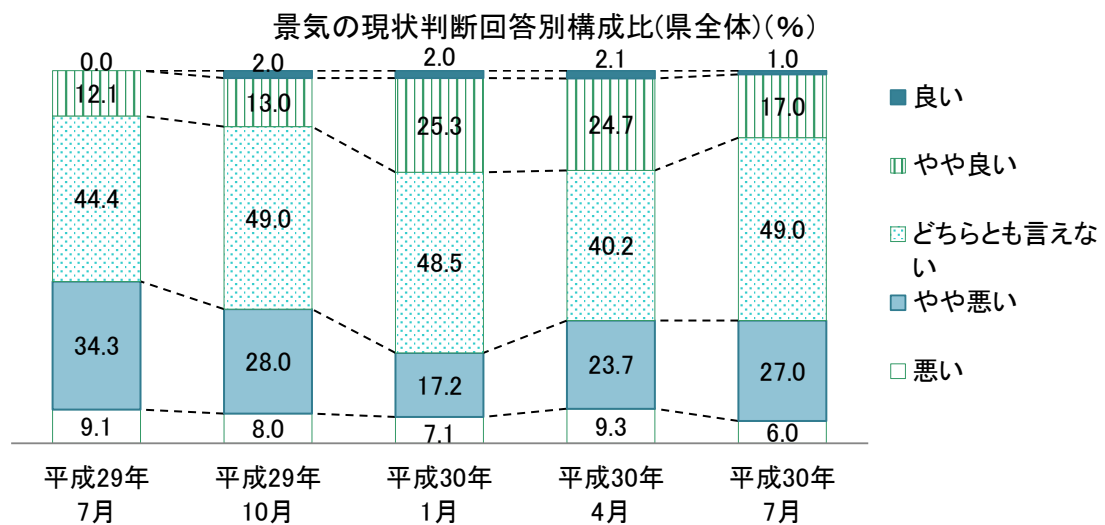
n = 100

	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	平成30年 4月	平成30年 7月	前期調査 との差
合 計	39.9	43.3	49.5	46.6	45.0	▲ 1.6
家計関連	37.5	41.3	48.0	44.3	43.7	▲ 0.6
小売	33.6	35.0	46.6	41.4	44.2	2.8
飲食	33.3	43.8	43.8	35.4	33.3	▲ 2.1
サービス	38.9	43.5	50.0	46.3	43.5	▲ 2.8
住宅	58.3	58.3	54.2	66.7	62.5	▲ 4.2
企業関連	45.8	47.2	52.8	54.4	50.0	▲ 4.4
雇用関連	50.0	53.6	57.1	54.2	46.4	▲ 7.8



②回答別構成比 (%)

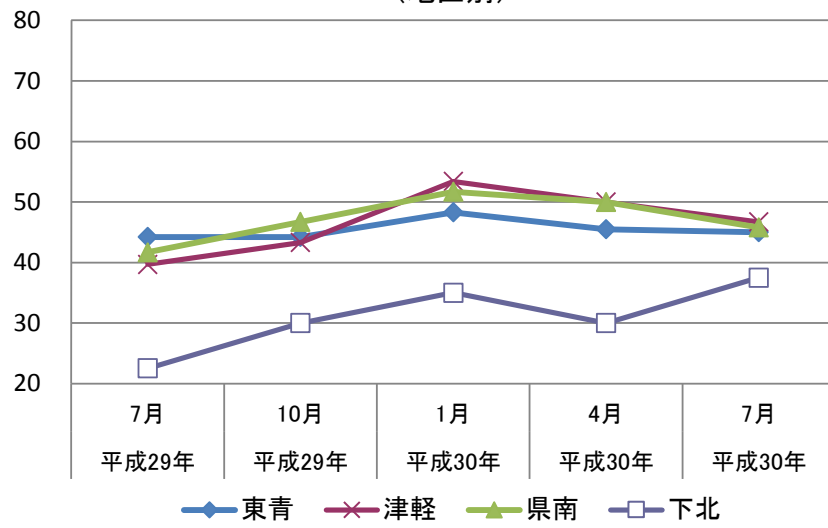
	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	平成30年 4月	平成30年 7月	前期調査 との差
良い	0.0	2.0	2.0	2.1	1.0	▲ 1.1
やや良い	12.1	13.0	25.3	24.7	17.0	▲ 7.7
どちらとも言えない	44.4	49.0	48.5	40.2	49.0	8.8
やや悪い	34.3	28.0	17.2	23.7	27.0	3.3
悪い	9.1	8.0	7.1	9.3	6.0	▲ 3.3



③地区別DI

	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	平成30年 4月	平成30年 7月	前期調査 との差
合 計	39.9	43.3	49.5	46.6	45.0	▲ 1.6
東青	44.2	44.2	48.3	45.5	45.0	▲ 0.5
津軽	39.7	43.3	53.4	50.0	46.7	▲ 3.3
県南	41.7	46.7	51.7	50.0	45.8	▲ 4.2
下北	22.5	30.0	35.0	30.0	37.5	7.5

景気の現状判断DI
(地区別)



(参考2) その他自由意見

分野	地区	業種	自由意見
家計	東青	百貨店	免税売上げは好調に伸長している。アリペイ・ウィーチャットペイの売上げも同様に伸長。
		衣料専門店	総会シーズン、ゲストの講話などから、インバウンド絡みの経済話が多い。街中にもそれらしき人が増えているのは感じられる。新聞などで、対応の過不足等の調査結果が報告されている。そこにある物、事、人の様を求めているのだから、その様を磨くのが先ではないかと思っている。
		商店街	物品販売店の進出・新規開店が少なく、飲食店・サービス業の開業が、商店街にも少し多く見られる。
		一般飲食店	青森市の中心街のことですが、大きく考えてみて、官庁や大手のビルなどができていっているので、少しずつですが人の流れも出てきて、変化もあるように思います。
		レストラン	地元のお客さんよりも、県外からのお客さんに期待したい。
		タクシー	特に青森市は、スーパーマーケットが必要以上に多過ぎて、顧客の奪い合いも激しい。そして高価なものが売れず、割り引きや値引きの商品ばかりが売れている。労働者の最低賃金が上がっても、売る側の視点から見れば、個人消費が進まなければ意味がない。加えて、街を歩く人々の高齢化も著しい。
		住宅建設販売	市内に売地物件が少なくなっている。
津軽		一般小売店	外国人買い物客がたまに見られるので、外国人旅行者は、かなり多くなっていると思われる。
		商店街	職種によって景気にかかなりの差はあるが、インバウンドの対策を考える店舗が増加。
		観光名所等	外客を岩木山に誘客したい。
		旅行代理店	りんごの黒星病の影響で、農業関係の仕事に影響が出そう。
		ガソリンスタンド	お中元の時期だが、地元デパートに人がいない。
		住宅建設販売	他県に比べ、青森県の着工戸数が、群を抜いて良いと聞きます。20～30歳代の一次取得者を中心に、住宅建築の機運が高まっていそうです。特に建売業者（土地付き建物新築）の売れ行きが良いとのこと。
県南		コンビニ	当方、看板が変わり、今まで利用していただいた商品券（八戸共通商品券含む）が使えなくなりました。
		スーパー	米中貿易摩擦、北朝鮮問題等、不安定な要素が多い。
		衣料専門店	人手不足による経済活動の縮小（売上減少/事業規模縮小など）。背景には、雇用のミスマッチが存在。サービス業従事者は全体の7割いるが、今後の希望者は著しく少ないことが予想されるため。
		一般小売店	今年の桜祭り期間は、ゴールデンウィークは関係のないインバウンド客が増え、弘前のタクシー会社はニコニコしていた。青森港には大型客船が入港して、十数台の大型バスで弘前へ向かった模様。来年以降もがんばって欲しい。
		卸売業	昨年より、八戸でコンサートライブや舞台が多いように感じる。規模は小さかったりもするが、お得意様に向けての企業アピールを感じる。時間があれば参加させてもらうようにしています。
		一般飲食店	当市の場合、ごく限られた地域のみ箱物ができ、そこだけが賑わっている。それで良いのかな？
		タクシー	右を見ても左を見ても、景気が悪いと言うが、これが地方都市の安定なのかなと考えたりする。
		美容院	最近気になるのは、街中には高齢者の方々ばかりが目につき、若者の姿が少なく、これから先の世の中の活動が心配になることです。年金生活は安定していますが…。
		ガソリンスタンド	青森県全体としては、インバウンドは増加と報道されているが、地域間で偏在があり、有効なコンテンツのない地域への波及効果が感じられない。
下北	ガソリンスタンド	ここ数カ月、ドラッグストア、コンビニが市内に増え、またこれからも、ショッピングモールなどができるようだが、地主は良いかも知れないが、入ってくる業者は中央のものばかりで、地域の経済のために良いのか疑問である。	
企業	東青	建設	数年前からは考えられないことだが、「人手不足」というものを今、実感している。
		津軽	食料品製造
	津軽	飲料品製造	もっと青森県の良いところをアピールして欲しい。
		建設	西日本豪雨による災害は、これまでになく最悪な状態だ。死者数は200人を超え、まだ不明者もいる。もっと増える可能性もある。国等に対しては、しっかりとした対策をお願いしたい。もし青森県内にも同じことが起きたらと思うと、不安で心配だ。
		広告・デザイン	東京オリンピック施設工事の影響もあり、建設関係資材が少しずつながら高騰してきている。それに便乗して、あらゆる物品の値上げが危惧される。
	県南	電気機械製造	
		経営コンサルタント	5月に弘前へ行ったとき、外国人の観光客の多さに驚きました。青森弘前間の電車は、行も帰りも満員でした。駅には、外国人専用の案内コーナーも設けられていました。これがインバウンド効果ですね。世界に誇れる観光資源があることが、羨ましくなりました。
下北	食料品製造	人件費、運賃等の諸経費が増となり、その分販売単価に上乗せできていない。	

青森県景気ウォッチャー調査について

1. 調査の目的

統計データには表れないきめ細かな生活実感のある情報を収集し、県内景気動向判断の基礎資料とする。

(1) 調査の範囲

県内を東青地区、津軽地区、県南地区、下北地区の4地区に分け、各地域における経済活動の動向を敏感に観察できる業種の中からおよそ30業種を選定し、そこに従事する100名を調査客体とする。

○地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計	企業	雇用
東青	青森市とその周辺部	30	23	4	3
津軽	弘前市、黒石市、五所川原市とその周辺部	30	22	6	2
県南	八戸市、十和田市、三沢市とその周辺部	30	21	7	2
下北	むつ市とその周辺部	10	9	1	0
		100	75	18	7

○分野別の業種・職種

家計関連	小売	コンビニ、百貨店、スーパー、乗用車販売、衣料専門店、家電量販店、一般小売店、商店街、卸売業
	飲食	一般飲食店、レストラン、スナック
	サービス	観光型ホテル・旅館、都市型ホテル、観光名所等、旅行代理店、タクシー、美容院、パチンコ、競輪場、ガソリンスタンド
	住宅	設計事務所、住宅建設販売
企業関連	食料品製造、飲料品製造、紙・パルプ製造、電気機械製造、建設、経営コンサルタント、広告・デザイン	
雇用関連	人材派遣、新聞社求人広告、求人情報誌	

(2) 調査事項

- ① 3カ月前と比べた景気の現状判断とその理由
 - ② 3カ月後の景気の先行き判断とその理由
- 参考1 景気の現状判断
参考2 その他自由意見

(3) 調査期日等

四半期に一度（1月、4月、7月、10月）実施し、翌月初旬に公表。

2. DIの算出方法

景気ウォッチャー調査におけるDI(ディフュージョン・インデックス)は、景気ウォッチャーによる景気の現状・先行き判断を示す指標で、以下の方法により算出している。

景気の現状または先行きに対する5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じ算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

※ 回答者全員が(景気は)「変わらない」と回答した場合、DIは50となるため、50が景気の方角性をあらわす目安となる。

(本調査についてのお問い合わせ先)

〒030-8570 青森県企画政策部統計分析課 統計情報分析グループ
TEL 017-734-9166 (直通) FAX 017-734-8038